2024年度【障害児支援コース】**事前課題**

|  |  |
| --- | --- |
| 都道府県名 |  |
| 事業所名（所属） |  |
| 氏名 |  |

以下の事項について、貴都道府県の状況を関係者（都道府県の担当者や研修事務局及び児童関連機関の有識者）から意見や情報を聴取した上で記載してください。この課題は本研修事務局に8月30日までにメールにてご提出ください。また、研修当日はグループワークの時にお手元にご用意ください。

|  |
| --- |
| 1．貴都道府県で過去10年（平成26年度～令和5年度）までに実施された障害児支援に関する専門コース別研修や児発管のスキルアップ研修等の実施回数を調べてください。 |
| ❶相談支援専門員を対象とした専門コース別研修・・・・・・・・・・・・・・　　　　　回  ❷児童発達支援管理責任者を対象とした研修・・・・・・・・・・・・・・・・　　　　　回  ❸相談支援専門員・児童発達支援管理責任者双方を対象とした研修・・・・・・　　　　　回  ＊❶❷と❸の回数は重複しないようにカウントしてください。 |
| 2． 9月10日の研修までに本研修の講義・演習の資料に目を通してください。（国立障害者リハビリテーションHP→学院→研修部門→令和６年度研修日程→No.13→障害児支援コース　から閲覧できます。）受講するあなた自身がわからなかったこと、疑問に感じたことを記述してください。 |
|  |
| 3．貴都道府県の児童期の支援の現状や課題について関係者と振り返り、障害児支援の専門コース別研修を実施する必要性について、考えられることを以下の紙面の範囲で記述してください。 |
|  |
| 4．障害児支援の専門コース別研修を自都道府県で企画・実施していくにあたり課題となると考えられることについて番号に丸をつけてください。（複数回答可） |
| ➀法定研修実施に手一杯で専門コース別研修が実施できていない  ②自都道府県の児童分野での研修企画のための研修委員がいない（足りない）  ③示されたプログラムの講義を担う講師の受け手が見つかりにくい  ④演習のためのファシリテーターを集めることが難しい  ⑤適切な演習を実施するためにファシリテーター用の資料づくりなどの準備が大変  ⑥指導者養成研修（本研修）を受講しても、研修企画にかかわるわけではない  ⑦研修を実施するための研修事務局の受け手がない  ⑧受講料の設定など運営費として難しさがある  ⑨その他（自由記述）： |